

産業能率大学通教校友会
11 月度 合同部会全体会議 次第

開催日時：2020 年 11 月 7 日（土）13:00 ～

開催場所：産業能率大学 自由が丘キャンパス 7 号館 7101 教室

1. 会長挨拶
2. 書記の指名（前回まで：岡⇄大場⇄麻生⇄杉山⇄大場⇄篠崎⇄岡⇄入江⇄杉山）
3. オブザーバーの紹介

4.

議 題
1. 前回(2020.10.10)の議事録の確認
2. 支部長・事務局長会議 送付資料の確認
1 総務部会
2 広報部会
3 企画部会
3. その他

産業能率大学通教校友会 合同部会役員会 議事録

作成日：2020年10月11日

作成者：岡 佳伸

会議名	10月度 合同部会役員会
開催日時	2020年10月10日（土） 13:00～14:30
開催場所	産業能率大学 自由が丘キャンパス 7号館1階 7101教室
出席者	佐藤会長、持木副会長、入江副会長、杉山副会長、 篠崎、麻生、大場、岡（記） 事務局：飯村課長、宮本課長 計10名
役割分担	司会進行：入江副会長 書記：岡
会長挨拶	コロナ禍の問題はありますが、前向きにチャレンジしていきましょう。最後に時間をいただいて、新たな取り組みを2つお話させていただきます。
議題	1. 9月度 合同部会全体会議 議事録の確認 2. 支部長・事務局長会議 資料の確認 1 総務部会から 2 広報部会から 3 企画部会から 3. はなみずき35号について 4. その他
内容	1. 9月度 合同部会全体会議 議事録の確認 内容的にも問題なし。文書訂正箇所もなし。 2. 支部長・事務局長会議 資料の確認 1 総務部会から ・資料を確認。 ・校友会新型コロナウイルス収入減支援給付は13支部・グループが申請。 ・辞退連絡あり 沖縄支部、広島支部 ・特に連絡なし 大坂支部、長野支部 ・資料訂正 p9の(11)内訳(13支部)の文字を削除。 ・事務局より(10)在学生新型コロナウイルス収入減支援金の給付について、浦野学長、小林理事より感謝の言葉があったことが伝えられた。 2 広報部会から ・資料確認。

	・特に修正なし。 3 企画部会から ・内容、資料訂正等なし。 ※支部長・事務局長会議の資料の最終確認と決定は 11 月 7 日の合同部会全体会議にて行う。内容として 3 部会の報告のみであり予算の執行状況の中間報告はしない。各支部への配信は 12 月に行う。 3. はなみずき 35 号について ・表紙写真等を確認。本部役員、事務局担当紙面の納期を確認。 ・支部だよりの原稿納期は 11 月 8 日迄となっている。11 月 10 日までに原稿提出がない支部は掲載しない。支部だよりの文量が少ない場合は、杉山副会長執筆の名所めぐりを掲載する。 ・埼玉支部選出の代議員、備考欄の役職名は 10 月 31 日埼玉支部役員会開催後に修正する。 4. その他 ・事務局より ・11 月の卒業式謝恩会等は中止であり、学位授与については希望者のみ本学にて授与する予定である。当初は佐藤会長の挨拶も予定していたが、参加者が少ないため会長挨拶は中止とする。 ・iNetCampus (在学生向けのポータルページ) 上に、大学通教校友会の案内ページを開設する。掲載を希望する場合は事務局、宮本課長宛に連絡する。(形式は PDF 又はテキストファイル) 以前 NEXT に掲載していた、大学通教校友会案内と各支部連絡先を掲載して貰う。 ・大学通教課程の状況としては、後期のスクーリングも教室開催ではなく WEB での実施となった。科目修得試験は会場実施分を在宅受験とした。来年度の科目修得試験は予定通り WEB 試験のみとなる。 ・イベント開催中止基準を提案いただき、内容を確認した。詳細については、提案者の出席を待って検討する。 ・佐藤会長より下記 2 点の報告があった。 ・自衛隊隊員への大学通教課程入学案内について、3 月に河野防衛大臣にお会いした。大学通教課程への入学を積極的に呼びかけたい。 ・横浜国大の OB で組織されるシニア人材活用を目的とした、NPO 法人 YUVEC に浦野学長の紹介により、大学秘書課の吉田課長とともに訪問した。今後各種連携をともに図っていきたい。
--	---

	・持木副会長より、次回合同部会全体会議に部会員候補として、大学通教課程卒業生で産業能率大学職員でもある、渡邊さん、萩尾さんがオブザーバーとして参加する。
次回(合同部会全体会議) 11月7日(土) 13:00～自由が丘キャンパスに7号館を予定	

2020 年度 総務部会事業報告（中間報告）

1. 総務部会事業活動の基本方針

総務部会は、「校友会・本学の発展に寄与すべき、会則・各種助成等の整備及び支部活性化を推進するための助成を行う」ことを基本方針として活動を行っております。

2. しくみの構築

代議員会開催について、見える化を図るため開催場所を 本学・支部開催で行います。2012 年札幌、2014 年福岡、2017 年広島、2018 年・2019 年本学で開催しました。

2020 年は新型コロナウイルスの影響により書面議決による開催となりました。

2021 年は新潟で開催予定でしたが、新型コロナウイルスの影響から、本学にて開催予定となります。

3. 会則の整備

校友会活動内容と支援内容の認識の共通化を目的に、随時校友会会則の整備を図るとともに、会則の充実さを目的に、内容の見直しを図っております。

4. 校友会支部内容の新規卒業生への P R

各支部のご協力を頂き、卒業生に対して 15 支部・2 グループ 同好会の活動紹介を A3 一枚のリフレットで作成し、卒業謝恩会等での配布及び P R を行います。

また、卒業記念品に同封し、新校友会入会者全員に、支部校友会入会について案内と入会の促進を行います。（今年度は、11 月の卒業謝恩会は中止となりました。）

5. 各種助成金活用状況の見える化

各種助成の活用状況を把握及び活用促進していきます。

- (1) 支部活動助成
- (2) 支部特別活動助成
- (3) 新規会員へ活動案内送付助成
- (4) 講師派遣補助
- (5) 本部共催学習会助成
- (6) 支部永年活動助成
- (7) 支部案内郵便費助成
- (8) 支部学生交流活動助成
- (9) 新支部設立経費助成

6. 合同部会・理事会の開催

校友会本部活動の適切且つ効率的な運営をはかるべく、合同部会・理事会を開催していきます。

今年度は、合同部会役員会 3 回（7・9・10 月）、合同部会全体会議 2 回（8・11 月）を開催しました。

7. 新型コロナウイルス収入減支援活動

新型コロナウイルス感染症の影響による収入減など、在学生ならびに校友会会員の支援のため、支援金を給付しました。

- (1) 在学生に対する支援金の支給
- (2) 校友会会員支援のための各支部に対する支援金の支給

【助成内訳及び実施報告】

(1) 支部活動助成内訳

支 部 名	支 給 日	支 部 名	支 給 日
広島	2020 年 6 月 24 日		
宮城	2020 年 7 月 14 日		
沖縄	2020 年 7 月 20 日		
福島	2020 年 8 月 24 日		
千葉	2020 年 9 月 10 日		
大阪	2020 年 9 月 28 日		
静岡	2020 年 9 月 28 日		
愛知	2020 年 9 月 28 日		
北海道	2020 年 10 月 29 日		

(2) 支部特別活動助成内訳

支 部 名	開 催 日	テ ー マ	講 師 名	参加人数

(3) 新規会員へ活動案内助成内訳（申請なし）

支 部 名	支 給 日	人 数

(4) 講師派遣補助内訳

支 部 名	開 催 日	テ ー マ	講 師 名	参加人数

(5) 本部共催学習会助成内訳（申請なし）

支 部 名	開 催 日	テーマ・講師	参加人数

(6) 支部永年活動助成内訳

支 部 名	支 給 日	活動年数	支 部 名	支 給 日	活動年数
沖縄	2020 年 7 月 20 日	10 年			

(7) 支部案内郵便費助成内訳

支 部 名	支 給 日	人 数
愛知	2020 年 9 月 28 日	128
北海道	2020 年 10 月 29 日	107

(8) 支部学生交流活動助成内訳（申請なし）

支 部 名	支 給 日	参加人数

(9) 新支部設立経費助成内訳（申請なし）

支 部 名	支 給 日

(10) 在学生新型コロナウイルス収入減支援金給付内訳(20名)

氏 名	支 給 日	氏 名	支 給 日
原 朱音	2020年9月18日	渡部 恵弘	2020年9月18日
田中 義明	2020年9月18日	岩田 季	2020年9月18日
薫 方暁	2020年9月18日	上山 樹里	2020年9月18日
清原 美幸	2020年9月18日	城山 登志枝	2020年9月18日
佐野 香織	2020年9月18日	渡部 優美	2020年9月18日
八木下 裕香	2020年9月18日	持田 淳一	2020年9月18日
松本 恵里菜	2020年9月18日	小松 由希	2020年9月18日
山路 繭子	2020年9月18日	大西 亜斗夢	2020年9月18日
上江洲 奈都子	2020年9月18日	工藤 司	2020年9月18日
武馬 亜弓	2020年9月18日	根田 基希	2020年9月18日

(11) 校友会員新型コロナウイルス収入減支援金給付内訳

支 部 名	支 給 日	支 部 名	支 給 日
北海道	2020年10月7日	静岡	2020年10月7日
宮城	2020年10月7日	新潟	2020年10月7日
福島	2020年10月7日	愛知	2020年10月7日
東京	2020年10月7日	福岡	2020年10月7日
神奈川	2020年10月7日	産能能率会	2020年10月7日
埼玉	2020年10月7日	めぐろ会	2020年10月7日
千葉	2020年10月7日		

支部長・事務局長会議
2020年度 広報部会事業報告（中間報告）

2020年11月21日
広報部会

2020年度 広報部会 事業報告（中間報告）につき、以下の通りご報告いたします。

1. 会報誌「はなみずき」の発行について

1-1. 第34号発行について

・第34号会報誌については、2020年7月発行とし、発送済みです。

1-2. 第35号発行について

・第35号会報誌については、2021年1月頃発行を予定しています。

2. 会報誌「はなみずき」へのPR広告掲載について

2020年8月末現在、応募はありません。

3. メール・ホームページサーバ運営について

合同部会員のメンバー交代によるメール設定を行いました。

メール設定、ホームページ設定については内製にて対応しています。

2020 年度企画部会事業報告（中間報告）

○企画部会の役割

- ・校友会相互の親睦と研鑽を図り、現役学生との交流を深め母校の存在、高揚のための企画・立案・実行することを目標に活動します。

1. 新規会員への記念品贈呈

- ・「建学の精神」をいつまでも忘れることなく、日々自己研鑽を重ねる事を希望し「建学の精神」しおりと名刺入れを記念品として贈呈します。

2020 年 3 月期卒業生(927 名)の内 827 名(加入率 94.2%)の新規会員に対して贈呈しました。

2. 支部長・事務局長会議の開催

- ・支部相互の情報交換により支部の活性化を図ることを目的に、校友会支部 15・グループ同好会 2 の支部長・事務局長及び本部役員と本学事務局担当による会議の開催を実施します。

2020 年 11 月 21 日（土）開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を考慮した結果、校友会支部・グループの皆さまの安全確保を最優先し開催中止としました。

3. 奨学金の支給

- ・産業能率大学通教現役学生の学業を支援するため、奨学金を贈呈します。

2020 年度分と致しましては、4 年次在学生の内 6 名に贈呈を予定しております。

4. 支部総会への出席

- ・支部総会に出席し、各支部の校友会員に本部の考え、校友会活動の目的・目標を説明、会員理解を求め、相互の親睦を図ります。現時点では、新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり要請はありませんが、適宜対応して行く予定です。

5. 新支部促進のサポート

- ・各県の支部設立、グループ同好会設立に向けサポートします。適宜対応して行く予定です。

支部活動への支援要望事項

支部名 _____

記入者 _____

このアンケートは、2021年度以降支部、本部、大学が大きく飛躍するための計画づくりの参考に、また、校友会全体の在るべき姿を模索する資料として大事です。是非、忌憚のないご意見をお書きください。

【報告はメールにてお願いいたします】 メールアドレス(sanno-goudou@sanno-uda.jp)

1. 支部活動を円滑に行うため本部に対する要望事項

2. 支部活動の活性化、飛躍するための大学に対する要望事項

◎ アンケートの回答は2021年 1月31日 まで 厳守 でご回答下さい。

産業能率大学 通教校友会 2020年度 合同部会等 活動計画

会 名	項 目	2020年												2021年				備 考
		7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月				
総務部会	代議員会 書面決議 役員会																	
	7月4日 13:00～	杉山	8月8日 13:00～	9月12日 12:00～	10月10日 13:00～	11月7日 13:00～	12月12日 13:00～		2月13日 13:00～	3月21日 11:00～	4月10日 13:00～	5月15日 13:00～	6月12日 13:00～	7月3日 11:00～				日時 議事録
	10	13	10	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	43	
	佐藤 富夫 校友会会長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	鈴木 宏 校友会副会長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
広報部会	入江 正司 校友会副会長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	大場 俊光 総務部会副会長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	麻生 美恵 総務部会副会長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	辻本 新夫	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	遠藤 忠雄																	
企画部会	杉山 純一 校友会副会長	○	○	○	○													
	末瀬 晴也 広報部会副会長	○	○	○	○													
	岡 佳伸 広報部会副会長	○	○	○	○													
	相澤 我郎	○	○															
	鈴木 孝制	○	○															
事務部	山下 英司		○															
	高橋 英治		○															
	牛山 祐一		○															
	渡部 敬二 校友会副会長		○	○	○													
	横峰 光司 企画部会副会長	○	○	○	○													
その他	桐生 達子 企画部会副会長																	
	今村 和也																	
	山崎 ひろみ																	
	白石 芳郎																	
	志知 一政																	
事務部	宮本 保良	○	○	○	○													
	飯村 隆良	○	○	○	○													

2020.04.16 訂正

2020年11月7日
合同部会資料

2020年度 収支予算(案)中間報告

(単位:円)

収入の部	事業内容	2020年度予算	2020年度決算	差異
	1 会費収入	12,000,000	3,830,000	-8,170,000
	2 校友のつどい収入	0	5,000	5,000
	3 その他雑収入	2,000	60,084	58,084
当年度収入合計		12,002,000	3,895,084	-8,106,916
前年度繰越金		0	1,741,000	1,741,000
合計		12,002,000	2,154,084	-9,847,916

寄附金

キャンセル返金

支出の部	事業内容	2020年度予算	2020年度予算	差異
総務部会	1 支部活動支援	2,320,000	476,000	-1,844,000
	2 各部会運営	1,700,000	407,724	-1,292,276
	3 理事会、代議員会の運営	250,000	97,006	-152,994
	4 新型コロナウイルス収入減支援金	1,450,000	1,250,000	-200,000
	5 その他(卒業謝恩会PR等)	125,000	0	-125,000
	小計	5,845,000	2,230,730	-3,614,270
広報部会	1 校友会報発行	3,930,000	1,748,086	-2,181,914
	2 ホームページ運営	230,000	0	-230,000
	小計	4,160,000	1,748,086	-2,411,914
企画部会	1 新規会員への記念品贈呈	1,088,000	958,474	-129,526
	2 支部長・事務局長会議開催	1,150,000	0	-1,150,000
	3 在学生への支援	650,000	0	-650,000
	4 関東交流会の支援	150,000	0	-150,000
	5 支部総会出席	100,000	0	-100,000
	6 新支部促進費用	50,000	0	-50,000
	7 校友のつどい	0	0	0
	小計	3,188,000	958,474	-2,229,526
事務局	1 事務局運営費用	350,000	293,848	-56,152
	小計	350,000	293,848	-56,152
その他	1 予備費用	200,000	0	-200,000
	小計	200,000	0	-200,000
当年度支出合計		13,743,000	5,231,138	-8,511,862
次年度繰越金		-1,741,000	-3,077,054	-1,336,054
合計		12,002,000	2,154,084	-9,847,916

以上

2020年10月現在

	設立年月	支部長	事務局長
北海道	1999/7	大場 優光	藤原 玲子
宮城	2001/4	高橋 勝男	千葉 晃
福島	2000/4	坂本 健二	遠藤 忠雄
東京	2000/6	木下 英司	佐藤 悟
神奈川	1998/11	加藤 孝幸	伊木 豪重
埼玉	2016/3	持木 宏	岡 佳伸
千葉	2017/9	辻本 寿夫	岩崎 哲也
静岡	2001/2	篠崎 光司	持木 宏
長野	2009/8	山縣 秀幸	湯本 次雄
新潟	2014/3	桐生 達子	関根 芳美
愛知	2000/4	安齋 眞行	寺倉美香
大阪	2006/8	松本 直樹	阪本 豪
広島	2003/8	小原 啓子	角田 崇文
福岡	2006/2	都市 清	今村純也
沖縄	2010/9	新川 光子	西田 健治
産能能率会	2017/5	麻生 美恵	
めぐろ会	2017/10	柳澤 律子	柳澤 盛樹

日本の中小企業経営者、事業承継の現実

日本経営士会が誕生し、営士会で活動して43年に
た1951年の戦後に
入る。

「日本の国づくりの大き
なテーマは経営、コンサ
ルタントが必要」と提言
された方が、産業能率大
学創始者である上野陽一
先生だった。その提言が
ら早いもので70年を迎え
る。

当時の経済状況とは大
きく違いますが、戦後の混乱
とコロナ禍問題とは似通
った内容に思える。昨今
の混乱経済を敬愛する大
先輩方はどのように提言
されるのか、考えひとし
おである。私は、日本経

営士会では活動して43年
活動を始めたころは、
中小企業の相談と自らも
会社経営をし、ベトナム
(ホーチミン)で12年間
にわたって、経営を行っ
てきた。自身も多くの課
題に直面している時期で
あった。

経営士
の提言

者にできるだけ深掘りし
た内容のアドバイスをす
ることが大切と考え、そ
れは今日も実施してい
る。

現在のコロナ禍で世界
的な経済の状況と今後の
対応は、日本の緊急課題
である。現在の日本企業
すべてが今までにない対
応を求められている。

その一つとして、事業
承継時の経営者保証解除
に向けた新しい支援施策
が4月1日よりスタート
し、特に中小企業承継者
がクローズアップされ、
急速な解決が求められて
いる。現状は広く深いテ
ーマになっている。

公表資料によると、日
本国内の中小企業約38
0万社(2016年中小
企業白書)中、後継者未
定は約半数近くとなり、
127万社で対応が不十
分となっており、廃業が
急増すると25年までに約
650万人の雇用と失業
者対策に対応を迫られる
ことになる。

また、日本国内で22兆
円の国内総生産(GDP)
Pが失われる可能性が
あり、現在のコロナ禍対
応がプラスとなると、予
想外の30兆円に近いGDP
不足になると予想され
る。

日本国民は基本的に高
品質の物づくり国民であ
り、人と人との出会いを
大切にしながら、芽を育
む。

中小企業経営者の経営
上の一番の悩み事は、販
売力の向上で、75%と毎
年ほぼ同じである。課題
は、販売力不足であり、
営業力強化が、一番力を
入れるべきことであると
考える。

半数近くが「後継未定」の衝撃／官民一体で困難乗り切ろう